

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用、昇進、登用、福利厚生などのあらゆる雇用条件で、差別がない体制を構築している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7			
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメントを禁止する旨の社員教育を行っている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1			
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	管理職を含めた全社員を対象とした労働時間申告書を運用しており、長時間労働は正に努めるとともに休日の消化日数管理を行っている								8.5 8.8											
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	外国人労働者を積極的に採用し、差別禁止・人権侵害がないように努めている 外国人技能実習機構の指導要綱に基づき、人権と労働環境を確保している					4.4			8.7 8.8	10.2 10.3										
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	労働安全に関する講習会等に参加し、社内に徹底している					3			8											
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	福利厚生の一環として、メンタルケアカウンセリングを外部に委託している					3														
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	外国人・女性・高齢者等も受け入れ、働きやすい環境づくりに努めている					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3										
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	定期健康診断および毎朝の健康チェックを行い、相談も受けている					3			8											
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	業務に必要な資格取得を積極的に応援し、資格取得後に資格手当を支給している 適度な配置転換により能力開発に努めている					4			8 9											
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	原則として、社員はすべて正社員としている 60才以降は、希望で雇用延長が可能である								8.5	10.2 10.3										
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	資源ごみの分別を徹底し、資源の再利用・廃棄物の削減に努めている													11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	自社のエネルギー使用量(電気・ガソリン)を把握し、工場内等のLED化及びハイブリッド車の使用を推奨している								7.3						13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	低公害車の導入等により二酸化炭素の削減に努めている								7.2 7.3						12.4	13.3				

#### とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

樣式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング															
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		1 	2 	3 			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 
環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	有害物質の使用はしていない			3.9			6.3						11.6	12.4			
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	木材の再生加工により伐採の減少に貢献している						6.6									15	
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	節水の呼びかけを行っている						6.4	6.6									
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	取得していない			3.9			6	7						12	13.3	14	15
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	「合法木材供給事業者」に認定されている													12.6			
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○		○	応用	廃棄木材の破碎・粉碎加工を開始し、資源エネルギーとして販売開始予定 物流倉庫に太陽光発電装置を設置した							7.2					13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	使用する木材は、認証材のみを使用している												12.2	13	14	15	
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	自社工場で木材のリサイクル事業を展開している						6.3					11.6	12.5	13	14	15	
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	コンプライアンスの周知・徹底を行っている															16	16.5
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	コンプライアンスの周知・徹底を行っている															16	
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	知的財産権の侵害にならないように努めている										8.2	8.3	9				
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	個人情報の漏洩禁止に努めている															16	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	取り扱いなし																16
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	取引グループ企業で、共有化している					5			8		10	12	13	14	15	16	17
	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	顧客の要望に応えながら、安全性を確保するための提案をしている			3.9										12.4			
製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	安定した製品の提供・品質維持改善に努めている											9					

#### とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	S D G s の ゴール・ターゲット の マッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		1 	2 	3 			17 																
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	木材のリサイクル拡大のために、製品開発を常に進めています エコマーク認定商品を取得しました						6							12	13	14	15	
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	社会ごみの減少のために、廃棄木材のリサイクル商品化を進めている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	工場の騒音減少に努めている 暖気運転・無駄なアイドリングの防止に努めている					4				9		11	12		14	15	17	
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	災害時の地域応援体制への取り組みを検討している					4							11		14	15		17
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	渡良瀬流域で伐採、製材された木端材の有効利用並びに再生化								8	9		11	12	13				
35 組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方方が社内に十分浸透している		○		基本	社内回覧・掲示板・会議等で、法令遵守について徹底を行っている																16	
	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	SDGsビジネス検定試験の取得及び定例月例会議により徹底していく												8	9				17
	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	グループの各企業内に責任者を決め、SDGsビジネス検定試験の受講・検定合格を目指す																16	
38 組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	2021年度にSDGs運営推進室を設置し、社内と協力会社へ教育を継続中																16	
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	グループ内の定期月例会議の議案にあげ、常にリスクマネジメントを行っていく																	16
	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	SDGsを進めることによりCSRに繋げていく																	16
41 組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	関連会社と定期的なコミュニケーションをもって、情報・価値観の共有化と相互理解を深め、地域、ユーザーにはHP等を通して情報発信し理解を深める															16	17	
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	有事における対応策等の事業継続のための計画を立案していく										9		11	13	13.1			16
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	雇用継続の為にやりがい・働きがいにつながる働き方改革の取り組みを強化していく 処遇の改善・業務量の適正化と効率化									8	9						17	

## とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

### 【記載留意事項】

- SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。  
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。)
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。  
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。  
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるばし認定、森林認証制度など）